

園和幼稚園の恒久的存続を、特設学級も存続を！

園和北幼稚園とあわせ、田能から戸ノ内まで東園田地域の幼児教育のため、両園とも必要です

昨年のプログラム素案（9園廃止）に対して、保護者、市民から存続求める大きな声があがり、陳情審議した文教委員会も「保護者らの意見を聞き、見直すこと」と意見をまとめました。

園和幼稚園、「暫定存続」とは最終的に廃止！なぜ？

実績豊かな園和の特設学級を「廃止」なぜ？

今年の6月に発表された「市立幼稚園の統廃合計画」では5園を廃止、園和など4園は「暫定存続」としています。

暫定とは、園和（定員30人）と園和北（定員30人）と合わせて、応募が2年連続で60人を下回ったら、次の年から園和の募集を停止（廃園）するのです。

つまり、暫定存続の園は、最終的には廃止、特設学級も廃止としています。

施設 案	暫定期間 最終	竹谷	大庄	大島	長洲	立花	立花	塚口	武庫	津比	園田	園和	園和北	小園
		(1)複設学級	○	△	△	△	○	△	○	○	△	○	△	△
(2)幼小連携	○	△	△	△	○	△	○	○	△	○	△	△	○	
(3)特設学級	○	△	○	○	○	△	○	○	△	○	△	△	○	
(4)専任特設学級	○	△	○	○	○	△	○	○	△	○	△	△	○	
(5)家庭教師支援	○	△	△	△	○	△	○	○	△	○	△	△	○	
養護教諭		専任	兼務	専任	専任	専任	兼務	専任	専任	兼務	専任	兼務	専任	専任
5歳児からの入園希望が多 数あった場合の増設対応		可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可

※学級数は4歳児、5歳児の学級数の和

○…新たに設置するもの、△…強化するもの、△…従来どおりのもの

市教委見直し案の資料から↑

暑中お見舞い申し上げます

日本共産党尼崎市議会議員

2012. 7. 22

田村 征雄 です



東園田町 6-15-6 自宅電話 6494-2478 田村征雄事務所 6493-9049

ホームページは「田村征雄」←検索 「田村征雄ブログ」更新中

保護者、地域住民の方々が「園和を恒久的存続に」と

市立幼稚園教育振興プログラム・素案の見直し案（統廃合計画）についての説明会が、7月15日園田地区会館で開催されました。（市教委主催）約70人。市教委による説明後の質疑応答では、

1. 園和はなぜ暫定なのか？
2. 暫定とは、廃止までの延長にすぎないのではないのか？
3. 見直し案は決定なのか？ 変えられないのなら、ごり押しではないか？
4. 島之内地域の児童数や応募数実績などから、この地域の幼児教育をどうしていくのか？ どれだけ幼稚園が必要なのか、という教育的見地からの説明がないのではないのか？
5. 入園応募数がずっと定数を越えれば、園和も残ることになるが耐震化工事はどうするのか？
6. 特設学級は実績があり、暫定でも存続するべきではないか？
7. 園和は振興プログラムの六本の柱をすべて満たしているではないか？
8. 教育に予算を使っているではないか？

…以上、質問等は、趣旨です…

（市教委は、9園廃止の素案を今も基本にして

いるため、回答は従来の考えに終始。

ごり押しではなく、参加者からの意見は、持ち帰り検討する、との見解でした。）

田村征雄は、今年度も文教委員です。皆さんの願い受け止めがんばります。



24年度私の主な議会役職は下記の通りです。

○市監査委員：市の財務や事業の執行の適法性、妥当性などを監査する

○文教委員会委員：教育行政の全般について議論します

☆市議会議員として、市行政全般について議会で質問し、相談も受けます。

消費税増税などで 庶民の暮らしに激痛

★現役世代に消費税増税、こども手当の減、厚生年金保険料アップ等

40歳以上 夫が会社員、子ども2人が小学生の場合↓

25万円～43万円の負担増(年間)

大和総研の試算

世帯年収	消費税 10%の 負担増	住民税の 年少扶養 控除の廃止	こども手当 の減	厚生年金 保険料の 値上げ	合計の 負担増 万円
300万円	10.7万円	6.6万円	5.4万円	2.6万円	24.9
500万円	16.7万円	6.6万円	5.4万円	4.4万円	32.9
800万円	24.9万円	6.6万円	5.4万円	7.0万円	43.1

サラリーマン世帯→1カ月分の給与がなくなる負担増

★年金世帯 ⇒ 年金減らされ、消費税増、介護保険料値上げ等

国民の暮らしを痛めつける党⇒ 民主党、自民党、公明党

日本共産党の提言⇒消費税に頼らず財源確保し、社会保障を充実する

- 聖域なきムダの削減で3.5兆円。
- 大企業減税の中止、富裕層に増税、大資産家課税等で8～11兆円。
- この財源で、年金削減は中止、医療、介護の負担増はやめるなど社会保障の改悪を中止し、もっと充実させます。

● 民主党への政権交代にかけた期待は、裏切られました。

民主党に公約違反を迫り、三党合意した自民・公明も国民の暮らしを壊す共犯です。

参院での廃案をめざし「増税/ー」の声を国会に!

脱「財界中心の政治」こそ、暮らし、命まもる道



子どもたちと未来に 放射能被害のない日本を!

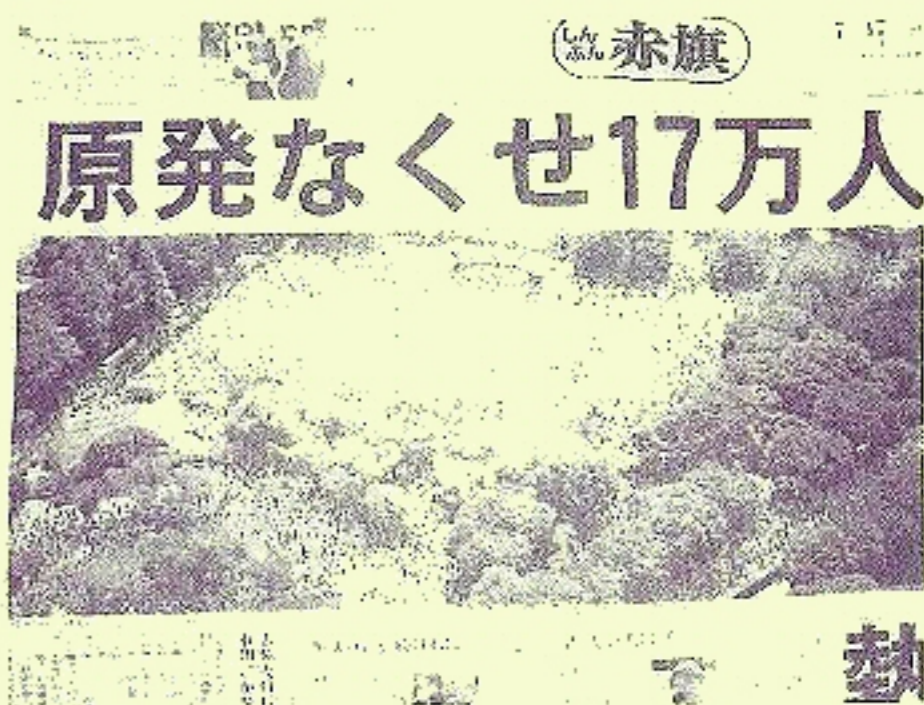
① 毎週金曜日夕方/若い世代が数万人「大飯原発の再稼働やめよ」と

首相官邸を取り囲み シュプレヒコールしています。

② さようなら原発10万人集会⇒7月16日(東京で、写真は赤旗)

主催者発表で17万人集まる
集会では、呼びかけ人のうち、
大江健三郎、落合恵子、鎌田慧、
坂本龍一、澤地久枝、瀬戸内寂聴、
内橋克人さんらがそれぞれ、
「原発ゼロ」の日本に、と
挨拶しました。

この集会には、志位和夫委員長
市田忠義書記局長ら、日本共産党
の国会議員も多数参加し、参加者
らと交流しました。



太陽光・風力発電など

再生エネルギー発電の爆発的普及を!

- 政府が「原発ゼロ」の政治決断をすること
 - 再生エネルギーによる発電の「固定価格買取制度」が、7月からスタートしました。この制度と国の政策的誘導で、再生エネルギーによる発電を爆発的に普及させること
 - 企業、国民全体として、節電の努力を行なうこと
- 「原発ゼロ」でも、電力を確保できる道が開けます。

国民のいのちと安全、暮らしまもる政治に転換を!

国民の苦難を解決する：立党の精神/日本共産党